

医師・看護師・介護職員的大幅増員を

日本医労連増員闘争ニュース

パートでの再就職希望5割

第 121 号

2011 年 4 月 1 日

日本医労連増員闘争本部

TEL: 03-3875-5871

FAX : 03-3875-6270

厚労省看護職員就業調査

厚労省は 3 月 31 日、確保対策に向けた課題を把握するために行った、看護職員の就業状況などに関する実態調査結果を発表しました。各都道府県を通じて看護師養成所に依頼し、10 年 8 月から 11 年 1 月まで実施したもので、就業していない人も対象にしたのは初めてです。

3 万 9134 人のうち 2 万 388 人から有効回答を得、看護職員として就業していたのは全体の 85%・1 万 7384 人でした。一方、看護職員として就業していないのは 3004 人、そのうち再就業希望は 36.1%・1085 人です。希望する雇用形態は、①パート・アルバイト 48.0%、②正職員 30.4%、③短時間正社員 18.8%で、短時勤務を希望する割合が全体の 6 割を超える結果と

なりました。

医政局看護課は「再就職を可能にするために多様な勤務形態の導入が必要」と分析、パート・アルバイトの率の高さについては「家族を抱えているからではないか」としました。

また、再就職希望の看護職員があげた必要な支援・制度は、①時間外労働の免除 49.5%、②休日労働の免除 44.9%、(同)短時間勤務です。

正職員として働いている看護師も求めるものは一緒です。今働いている看護職員がやめずに済む政策・定着促進が必要で、そのために、大幅増員と夜勤交替制勤務者の労働時間短縮が急がれます。

4 月 14 日の国会行動に参加を！

自治体意見書245！

岡山・美咲町、鹿児島・奄美市・徳之島町・大和村でも上がり、245 (2 県 66 市 131 町 46 村) になりました。他、福島 3、長野 1 も増えそうです。署名も約 45 万、春闘と震災支援に全国が燃えています。看護職員の他にも新しい仲間がたくさん誕生しています。医労連の仲間に入ってもらって、さらに運動を前に進めましょう。

千葉・県医療整備課と懇談

千葉県医労連は 4 団体で構成する「看護師の増員を求める千葉県実行委員会」として、3 月 29 日に県庁内で医療整備課と看護職員需給見通し・確保予算について懇談しました。需給見通しについては、「確保計画ではない」「不足となっているのは各医療機関の需要数が多くなっていることが大きな要因」としました。看護師確保予算については、前年比 2 億 8276 万増の 13 億 6851 万円、その中でも定着促進対策で 2 億 3662 万増、資質向上で 6475 万増を明らかにしました。各県との交渉・懇談で予算を明らかにさせ、改善要求を迫っていきましょう。

5月ナースウェーブ23県計画

秋田、山形、山梨、岡山、広島、山口、徳島からナースウェーブ計画が寄せられ、これで 23 県の日程が確定しました。大幅増員・夜勤改善署名の追い上げと、世論作りに全国で奮闘しましょう！！

国試	合格者	合格率
介護福祉士	74,432人	48.3%
臨床検査技師	2,377人	67.0%
臨床工学技士	1,447人	76.9%
診療放射線技師	1,712人	71.1%
理学療法士	7,736人	74.3%
作業療法士	4,116人	71.0%
言語聴覚士	1,645人	69.3%
視覚訓練士	670人	91.3%
歯科衛生士	5,585人	96.5%
義肢装具士	176人	88.4%

厚労省の野村陽子看護課長が
定年、後任は石澤和子氏です。